

10:13受

1/2

様式9-1(1/2)

応急措置の概要 (原子炉施設)

(第19163報)

内閣総理大臣, 原子力規制委員会, 福島県知事, 大熊町長, 双葉町長 殿

平成31年 1月 17日 10時 00分

第25条報告

報告者名 東京電力ホールディングス株式会社
 福島第一廃炉推進カンパニー
 福島第一原子力発電所
 原子力防災管理者 磯貝 智彦
 連絡先 0240-30-9301

原子力災害特別措置法第25条第2項の規定に基づき、応急措置の概要を以下の通り報告します。

原子力事業所の名称及び場所	福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原22
特定事象の発生箇所(注1)	福島第一原子力発電所
特定事象の発生時刻(注1)	平成23年3月11日 16時36分(24時間表示)
特定事象の種類(注1)	非常用炉心冷却装置注水不能 (原災法政令第6条第4項第4号, 省令第21条第1項ロ)
発生事象と対応の概要(注2)	<p>(対応日時, 対応の概要)</p> <p>第12993報他でお知らせした、地下貯水槽周辺の観測孔において全ベータ放射能が上昇した事象、及び第13274報他でお知らせした、地下貯水槽i南西側及び北東側の漏えい検知孔水において全ベータ放射能が上昇した事象について、下記のとおり水の分析を実施しましたので、お知らせします。</p> <p>・地下貯水槽 分析結果 [採取日 1月16日]</p> <p>今回の分析結果は、至近の分析結果と比較して有意な変動はありませんでした。</p> <p>引き続き、地下貯水槽周辺の監視を行うとともに、全ベータ放射能が上昇した原因を調査していきます。</p> <p>【公表区分：D続】</p> <p>※添付の有・無</p>
その他の事項の対応(注3)	なし

備考 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。

(注1) 最初に発生した警戒事態該当事象の発生箇所, 発生時刻, 種類について記載する。

(注2) 設備機器の状況, 故障機器の応急復旧, 拡大防止措置等の時刻, 場所, 内容について発生時刻順に記載する。

(注3) 緊急時対策本部の設置状況, 被ばく患者発生状況等について記載する。

2019年1月17日
東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー

地下水槽 分析結果(2019年1月16日分)

地下水槽(ドレン孔水)															
		i		ii		iii		iv		v		vi		vii	
		北東側	南西側	北東側	南西側	北東側	南西側	北東側	南西側	北西側	南東側	北西側	南東側	北東側	南西側
採取時刻	7:27			7:52											
全ベータ(Bq/L)	120			ND(24)											

地下水槽(漏えい検知孔水)															
		i		ii		iii		iv*		v*		vi		vii*	
		北東側	南西側	北東側	南西側	北東側	南西側	北東側	南西側	北西側	南東側	北西側	南東側	北東側	南西側
採取時刻	7:10	7:34	7:44	6:53	7:44										
全ベータ(Bq/L)	120,000	39	11,000	ND(25)											

(注)NDは検出限界値未満を表し、()内に検出限界値を示す。
*漏えい検知孔iv、v、viiは、採取対象としていない。

10:13後

様式0-1 (1/2)
(第19164報)

応急措置の概要 (原子炉施設)

平成31年 1月17日 10時00分

内閣総理大臣, 原子力規制委員会, 福島県知事, 大熊町長, 双葉町長 殿

第25条報告

報告者名 東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー
福島第一原子力発電所
原子力防災管理者 磯貝 智彦
連絡先 0240-30-9301

原子力災害特別措置法第25条第2項の規定に基づき, 応急措置の概要を以下の通り報告します。

原子力事業所の名称及び場所	福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原22
特定事象の発生箇所(注1)	福島第一原子力発電所
特定事象の発生時刻(注1)	平成23年3月11日 16時36分(24時間表示)
特定事象の種類(注1)	非常用炉心冷却装置注水不能 (原災法政令第6条第4項第4号, 省令第21条第1項口)
発生事象と対応の概要(注2)	(対応日時, 対応の概要) 第19014報でお知らせしたとおり, 3号機原子炉格納容器ガス管理設備については, 制御盤二重化工事のため, 本日9時31分より特定原子力施設に係る実施計画「Ⅲ 特定原子炉施設の保安」第1編第32条第1項(保全作業を実施する場合)を適用し作業を開始しました。 当該作業の終了については, 別途お知らせします。 【公表区分: E】
その他の事項の対応(注3)	なし

※添付の有 (無)

備考 この用紙の大きさは, 日本工業規格A4とする。

(注1) 最初に発生した警戒事態該当事象の発生箇所, 発生時刻, 種類について記載する。

(注2) 設備機器の状況, 故障機器の応急復旧, 拡大防止措置等の時刻, 場所, 内容について発生時刻順に記載する。

(注3) 緊急時対策本部の設置状況, 被ばく患者発生状況等について記載する。

15=14 受

1/9

様式0-1(1/2)

応急措置の概要 (原子炉施設)

(第19165報)

平成31年 1月17日 14時50分

内閣総理大臣, 原子力規制委員会, 福島県知事, 大熊町長, 双葉町長 殿

第25条報告

報告者名 東京電力ホールディングス株式会社
 福島第一廃炉推進カンパニー
 福島第一原子力発電所
 原子力防災管理者 磯貝 智彦
 連絡先 0240-30-9301

原子力災害特別措置法第25条第2項の規定に基づき、応急措置の概要を以下の通り報告します。

原子力事業所の名称及び場所	福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原22
特定事象の発生箇所(注1)	福島第一原子力発電所
特定事象の発生時刻(注1)	平成23年3月11日 16時36分(24時間表示)
特定事象の種類(注1)	非常用炉心冷却装置注水不能 (原災法政令第6条第4項第4号, 省令第21条第1項ロ)
発生事象と対応の概要(注2)	<p>(対応日時, 対応の概要) プラント関連パラメータ、タンクエリアパトロール結果等について、下記の通りお知らせいたします。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・プラント関連パラメータ [1月17日11時00分現在] ・サブドレン等核種分析結果 [採取日 1月16日] ・集中廃棄物処理施設周辺 サブドレン水核種分析結果 [採取日 1月16日] ・福島第一原子力発電所構内排水路分析結果 [採取日 1月16日] ・福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果 護岸地下水 [採取日 1月14日、16日] ・福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果 海水 [採取日 1月16日] ・発電所敷地内におけるモニタリング結果について、前回のお知らせから有意な変動はありません。 ・タンクエリアパトロール及び汚染水タンク水位計による常時監視において、漏えい等の異常はありません。 ・建屋滞留水の移送状況について、パトロール及び警報監視において、漏えい等の異常は確認されません。 <p>サブドレン他水処理施設一時貯水タンクAの当社及び第三者機関による分析結果については、共に運用目標値を満足していたことから、1月18日に排水を実施します。 排水開始・終了の実績については、別途お知らせします。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・福島第一原子力発電所 サブドレン・地下水ドレン浄化水の分析結果 [採取日 1月13日] <p>【公表区分：その他】</p> <p>※添付の(有)・無</p>
その他の事項の対応(注3)	なし

備考 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。

(注1) 最初に発生した警戒事態該当事象の発生箇所、発生時刻、種類について記載する。

(注2) 設備機器の状況、故障機器の応急復旧、拡大防止措置等の時刻、場所、内容について発生時刻順に記載する。

(注3) 緊急時対策本部の設置状況、被ばく患者発生状況等について記載する。

福島第一原子力発電所 プラント関連パラメータ

2019年1月17日 11:00 現在

(図表参照)
各計測器については、地震やその他の事故進展の影響を受けて、通常の運用環境条件を想定しているものもあり、正しく測定されない可能性のある計測器も存在している。プラントの状態を把握するために、このような計測の不確かさも考慮しながら、複数の計測器から得られる情報を活用して変化の傾向にも留意して総合的に判断している。

	1号機	2号機	3号機	4号機
原子炉注水状況	給水系: 1.4m ³ /h CS系: 1.3m ³ /h (1/17 11:00 現在)	給水系: 1.4m ³ /h CS系: 1.4m ³ /h (1/17 11:00 現在)	給水系: 1.4m ³ /h CS系: 1.4m ³ /h (1/17 11:00 現在)	
原子炉圧力容器 腔部温度	VESSEL BOTTOM HEAD (TE-263-69L1): 14.8°C 原子炉 SKIRT JOINT 上部 (TE-263-69H1): 14.7°C VESSEL DOWN COMMER (TE-263-69G2): 14.6°C (1/17 11:00 現在)	VESSEL WALL ABOVE BOTTOM HEAD (TE-2-3-69H3): 19.7°C RPV 温度 (TE-2-3-69R): 17.8°C (1/17 11:00 現在)	スカートジャンクション上部温度 (TE-2-3-69F1): 19.7°C RPV 腔部ヘッド上部温度 (TE-2-3-69H1): 17.9°C (1/17 11:00 現在)	
原子炉格納容器 内温度	HVH-12A RETURN AIR (TE-1625A): 15.1°C HVH-12A SUPPLY AIR (TE-1625F): 14.7°C (1/17 11:00 現在)	RETURN AIR DRYWELL COOLER (TE-16-114B): 20.7°C SUPPLY AIR D/W COOLER HVH2-16B (TE-16-114G#1): 19.9°C (1/17 11:00 現在)	格納容器空調機戻り空気温度 (TE-16-114A): 19.3°C 格納容器空調機供給空気温度 (TE-16-114F#1): 17.4°C (1/17 11:00 現在)	
原子炉格納容器 圧力	1.33kPa.g (1/17 11:00 現在)	3.52kPa.g (1/17 11:00 現在)	0.56kPa.g (1/17 11:00 現在)	
窒素封入流量 ※3	RPV (RVH): 14.07Nm ³ /h (JP-A): 14.54Nm ³ /h (JP-B): -Nm ³ /h PCV: -Nm ³ /h (1/17 11:00 現在)	RPV: 10.58Nm ³ /h PCV: -Nm ³ /h (1/17 11:00 現在)	RPV: 17.50Nm ³ /h PCV: -Nm ³ /h (1/17 11:00 現在)	※4
原子炉格納容器 ガス管理システム 排気流量	22.0m ³ /h (1/17 11:00 現在)	13.22Nm ³ /h (1/17 11:00 現在)	-Nm ³ /h (1/17 11:00 現在)	※5
原子炉格納容器 水素濃度 ※1	A系: 0.00vol% B系: ~vol% (1/17 11:00 現在)	A系: 0.07vol% B系: 0.07vol% (1/17 11:00 現在)	A系: ~vol% B系: ~vol% (1/17 11:00 現在)	※5
原子炉格納容器 放射能濃度 (Xe135) ※2	A系: 指示値 1.48E-03 検出限界値 4.00E-04 B系: 指示値 9.90E-04 検出限界値 3.50E-04 (1/17 11:00 現在)	A系: 指示値 ND 検出限界値 1.5E-01 B系: 指示値 ND 検出限界値 1.4E-01 (1/17 11:00 現在)	A系: 指示値 - 検出限界値 - B系: 指示値 - 検出限界値 - (1/17 11:00 現在)	Bq/cm Bq/cm ※5
使用済燃料プール 水温度	28.5°C (1/17 11:00 現在)	30.5°C (1/17 11:00 現在)	29.5°C (1/17 11:00 現在)	14.4°C (1/17 11:00 現在)
FPC 冷却水 水位	3.40m (1/17 11:00 現在)	3.86m (1/17 11:00 現在)	3.42m (1/17 11:00 現在)	31.35X100mm (1/17 11:00 現在)

(計測器に関する情報)
※1: 指示値が0.00vol%と記載する。(水素濃度が極めて低い場合は、計測精度によりマイナス表示される場合があるため)
※2: 指示値がXe135の濃度を0.00vol%と記載する。(水素濃度が極めて低い場合は、計測精度によりマイナス表示される場合があるため)
※3: 指示値が検出限界未満の濃度とNDと記載する。原子炉格納容器ガス管理システムの放射能濃度 (Xe135) を記載する。
※4: 窒素封入停止中。
※5: 作業に伴い一時的に

3/9

サブドレン等核種分析結果

(データ集約: 1/17)

採取場所	福島第一 1号機 サブドレン	福島第一 2号機 サブドレン	福島第一 3号機 サブドレン	福島第一 4号機 サブドレン	福島第一 5号機 サブドレン	福島第一 6号機 サブドレン	福島第一 構内深井戸
試料採取日時刻	2019年1月16日 7時35分	2019年1月16日 7時30分	2019年1月16日 7時24分	2019年1月16日 7時15分	対象外	対象外	対象外
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/L)						
I-131 (約8日)	ND(6.6)	ND(8.6)	ND(5.5)	ND(5.7)	-	-	-
Cs-134 (約2年)	14	30	ND(4.1)	ND(4.4)	-	-	-
Cs-137 (約30年)	140	390	ND(4.8)	ND(5.2)	-	-	-

※ NDは検出限界値未満を表し、() 内に検出限界値を示す。

4/9

2019年1月17日

集中廃棄物処理施設周辺 サブドレン水核種分析結果

I-131(Bq/L)

測定場所	12/30	12/31	1/1	1/2	1/3	1/4	1/5	1/6	1/7	1/8	1/9	1/10	1/11	1/12	1/13	1/14	1/15	1/16
①	ND(4.3)	ND(4.2)	ND(4.2)	ND(5.0)	ND(5.1)	ND(3.8)	ND(5.1)	ND(5.0)	ND(5.0)	ND(4.2)	ND(4.0)	ND(5.2)	ND(4.3)	ND(4.9)	ND(5.0)	ND(5.6)	ND(4.6)	ND(5.7)
②	ND(5.5)	ND(4.8)	ND(5.0)	ND(5.1)	ND(4.3)	ND(4.3)	ND(3.2)	ND(4.4)	ND(4.3)	ND(4.0)	ND(4.2)	ND(4.3)	ND(4.3)	ND(4.3)	ND(5.2)	ND(4.9)	ND(4.0)	ND(4.0)
③	ND(4.6)	ND(4.9)	ND(4.0)	ND(4.8)	ND(3.7)	ND(3.2)	ND(4.2)	ND(4.6)	ND(4.6)	ND(4.2)	ND(4.9)	ND(4.6)	ND(5.2)	ND(4.4)	ND(4.4)	ND(4.8)	ND(4.8)	ND(4.7)
④	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
⑤	ND(4.2)	ND(4.7)	ND(4.6)	ND(4.7)	ND(4.3)	ND(4.6)	ND(4.4)	ND(3.9)	ND(5.1)	ND(5.0)	ND(4.6)	ND(4.8)	ND(4.8)	ND(4.2)	ND(3.9)	ND(4.3)	ND(3.9)	ND(3.6)
⑥	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
⑦	ND(5.2)	ND(5.6)	ND(5.5)	ND(5.0)	ND(5.8)	ND(5.6)	ND(5.4)	ND(6.0)	ND(5.6)	ND(6.1)	ND(6.0)	ND(4.9)	ND(5.4)	ND(5.6)	ND(4.6)	ND(5.1)	ND(6.0)	ND(5.5)
⑧	ND(4.2)	ND(5.6)	ND(5.6)	ND(5.5)	ND(4.3)	ND(5.2)	ND(5.7)	ND(4.3)	ND(4.3)	ND(5.2)	ND(5.2)	ND(4.0)	ND(4.7)	ND(5.0)	ND(4.5)	ND(5.6)	ND(4.6)	ND(5.3)
⑨	ND(4.9)	ND(4.0)	ND(4.9)	ND(4.3)	ND(4.8)	ND(4.8)	ND(4.7)	ND(5.5)	ND(4.3)	ND(4.3)	ND(5.4)	ND(4.2)	ND(4.3)	ND(4.3)	ND(4.8)	ND(5.0)	ND(4.9)	ND(4.7)

Cs-134 (Bq/L)

測定場所	12/30	12/31	1/1	1/2	1/3	1/4	1/5	1/6	1/7	1/8	1/9	1/10	1/11	1/12	1/13	1/14	1/15	1/16
①	ND(4.7)	ND(4.5)	ND(5.3)	ND(6.0)	ND(5.6)	ND(5.0)	ND(4.7)	ND(5.0)	ND(5.8)	ND(5.3)	ND(5.0)	ND(4.7)	ND(5.6)	ND(4.1)	ND(4.4)	ND(4.0)	ND(5.6)	ND(4.4)
②	ND(4.6)	ND(4.6)	ND(4.6)	ND(4.6)	ND(4.6)	ND(3.5)	ND(4.0)	ND(5.3)	ND(3.7)	ND(3.6)	ND(4.3)	ND(3.2)	ND(4.0)	ND(4.0)	ND(3.5)	ND(5.5)	ND(3.7)	ND(3.7)
③	ND(5.3)	ND(3.6)	ND(3.8)	ND(4.3)	ND(5.5)	ND(4.5)	ND(5.5)	ND(4.3)	ND(4.1)	ND(4.0)	ND(4.8)	ND(4.8)	ND(4.5)	ND(3.6)	ND(5.0)	ND(4.4)	ND(4.5)	ND(4.5)
④	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
⑤	ND(2.8)	ND(5.1)	ND(3.9)	ND(3.9)	ND(3.5)	ND(3.7)	ND(3.7)	ND(5.5)	ND(5.1)	ND(4.2)	ND(4.8)	ND(4.2)	ND(3.7)	ND(4.6)	ND(3.5)	ND(4.8)	ND(4.0)	ND(3.0)
⑥	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
⑦	ND(6.2)	6.0	ND(8.9)	5.5	9.5	ND(5.9)	ND(6.1)	6.4	5.7	9.9	ND(9.3)	ND(4.8)	6.4	7.2	ND(5.5)	ND(4.7)	6.7	ND(5.8)
⑧	ND(4.4)	ND(3.7)	ND(4.4)	ND(5.3)	ND(5.8)	ND(4.7)	ND(5.6)	ND(5.8)	ND(5.6)	ND(3.0)	ND(5.8)	ND(5.0)	ND(5.3)	ND(6.3)	ND(5.1)	ND(5.6)	ND(4.7)	ND(5.0)
⑨	ND(5.5)	ND(5.0)	ND(4.4)	ND(3.0)	ND(5.5)	ND(2.7)	ND(4.5)	ND(4.2)	ND(4.1)	ND(4.2)	ND(3.0)	ND(5.0)	ND(3.0)	ND(4.8)	ND(4.5)	ND(4.2)	ND(2.7)	ND(3.3)

Cs-137 (Bq/L)

測定場所	12/30	12/31	1/1	1/2	1/3	1/4	1/5	1/6	1/7	1/8	1/9	1/10	1/11	1/12	1/13	1/14	1/15	1/16
①	ND(4.4)	ND(5.2)	ND(4.9)	ND(5.6)	ND(4.3)	ND(4.8)	ND(4.3)	ND(3.8)	ND(4.4)	ND(4.8)	ND(5.2)	ND(4.4)	ND(4.7)	ND(5.6)	5.4	ND(5.2)	ND(5.2)	ND(5.2)
②	ND(4.3)	ND(5.0)	ND(3.9)	ND(5.1)	ND(3.4)	ND(4.7)	ND(4.3)	ND(3.2)	ND(3.2)	ND(3.2)	ND(4.2)	ND(3.7)	ND(5.3)	ND(4.2)	ND(4.7)	ND(5.6)	ND(4.3)	ND(4.7)
③	ND(4.4)	ND(4.7)	ND(4.1)	ND(4.7)	ND(4.1)	ND(3.4)	ND(3.4)	ND(4.2)	ND(3.4)	ND(4.5)	ND(3.8)	ND(4.1)	ND(4.3)	ND(4.1)	ND(3.4)	ND(4.9)	ND(3.9)	ND(3.9)
④	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
⑤	ND(5.0)	ND(4.7)	ND(3.4)	ND(3.9)	ND(3.9)	ND(3.4)	ND(5.4)	ND(4.6)	ND(5.5)	ND(5.3)	ND(3.7)	ND(3.8)	ND(4.2)	ND(4.2)	ND(3.4)	ND(3.4)	ND(4.7)	ND(4.7)
⑥	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
⑦	74	82	73	75	74	69	69	77	61	68	65	57	67	66	70	66	64	68
⑧	ND(3.9)	ND(4.6)	ND(5.3)	ND(5.2)	ND(3.8)	ND(5.2)	ND(4.3)	ND(4.8)	ND(5.2)	ND(5.2)	ND(3.8)	ND(4.2)	ND(4.8)	ND(4.8)	ND(3.8)	ND(4.8)	ND(4.8)	ND(4.8)
⑨	ND(4.7)	ND(4.7)	ND(4.4)	ND(4.8)	ND(4.7)	ND(4.9)	ND(4.4)	ND(4.2)	ND(4.7)	ND(3.8)	ND(3.4)	ND(4.4)	ND(3.9)	ND(4.1)	ND(4.2)	ND(3.9)	ND(4.6)	ND(4.3)

<測定箇所>
 ①4号T/B建屋南東
 ②プロセス建屋北東
 ③プロセス主建屋南東
 ④プロセス主建屋南西
 ⑤煙囪体跡敷物跡等処理建屋南
 ⑥サイト/トンカ処理建屋南西
 ⑦格納工作建屋 西側
 ⑧煙囪体跡敷物跡等処理建屋北
 ⑨サイト/トンカ処理建屋南東

※T-1はサンプリング、測定を実施していないことを示す。
 ※⑥は④が採取できなくなったため、地下水流の上流側として測定し、遡1回程度の頻度で測定(2011/4/29~)
 ※⑦は地下水流の下流側であることから、追加で測定(2011/5/26~)
 ※⑧を追加で測定(2011/5/20~)
 ※⑨は検出限界値未満を示し、()内に検出限界値を示す。

2019年1月17日
東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー

福島第一原子力発電所構内排水路分析結果

単位: Bq/L

採取日	A排水路						物揚場排水路					
	1月11日	1月12日	1月13日	1月14日	1月15日	1月16日	1月11日	1月12日	1月13日	1月14日	1月15日	1月16日
採取時刻	7:50	7:46	7:55	7:45	8:00	7:02	7:55	7:51	8:00	7:50	8:05	7:07
降雨量(mm/日)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
流量(m ³ /秒)	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中
Cs-134(約2年)	ND(0.86)	ND(0.60)	ND(0.67)	ND(0.60)	ND(0.58)	ND(1.1)	ND(0.73)	ND(0.51)	ND(0.48)	ND(0.55)	ND(0.54)	ND(0.52)
Cs-137(約30年)	3.1	4.0	4.4	3.9	4.1	3.4	1.1	1.0	1.4	1.3	1.6	1.6
全β	6.4	13	8.1	9.7	10	9.2	ND(3.6)	3.2	ND(3.7)	ND(3.5)	ND(3.2)	ND(3.0)
H-3(約12年)	-	-	-	-	-	分析中	-	-	-	-	-	分析中

単位: Bq/L

採取日	K排水路						BC排水路					
	1月11日	1月12日	1月13日	1月14日	1月15日	1月16日	1月11日	1月12日	1月13日	1月14日	1月15日	1月16日
採取時刻	6:00	6:00	6:00	6:00	6:00	6:00	6:00	6:00	6:00	6:00	6:00	6:00
降雨量(mm/日)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
流量(m ³ /秒)	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中
Cs-134(約2年)	ND(0.52)	ND(0.63)	ND(1.2)	ND(0.54)	ND(0.86)	ND(0.77)	ND(0.60)	ND(0.63)	ND(0.66)	ND(0.71)	ND(0.53)	ND(0.54)
Cs-137(約30年)	3.1	2.9	3.2	2.1	3.4	3.3	ND(0.79)	ND(0.77)	ND(0.84)	ND(0.83)	ND(0.78)	ND(0.61)
全β	5.0	3.7	4.7	5.6	5.0	6.4	ND(3.8)	ND(3.6)	ND(3.3)	ND(3.3)	ND(2.6)	ND(3.4)
H-3(約12年)	-	-	-	-	-	分析中	-	-	-	-	-	分析中

* 太枠内が今回公表データ。他は1月16日までにお知らせ済み。

* 測定対象外の項目は「-」と記す。

* NDは検出限界値未満を表し、()内に検出限界値を示す。

5/9

2019年1月17日
東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー

福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果(1/3)護岸地下水

単位: Bq/L (塩素除く)

採取日	地下水観測孔 No.0-1	地下水観測孔 No.0-1-2	地下水観測孔 No.0-2	地下水観測孔 No.0-3-1	地下水観測孔 No.0-3-2	地下水観測孔 No.0-4	地下水観測孔 No.1	地下水観測孔 No.1-6	地下水観測孔 No.1-8	地下水観測孔 No.1-9(注)	地下水観測孔 No.1-11	地下水観測孔 No.1-12	地下水観測孔 No.1-14	地下水観測孔 No.1-16	地下水観測孔 No.1-17
採取時刻										1月14日					
塩素(単位: ppm)										8:56					
Cs-134(約2年)										48					
Cs-137(約30年)										—					
その他										—					
γ										—					
全β										16					
H-3(約12年)										550					
Sr-90(約29年)										—					

採取日	1,2号機 ウエルポイント 汲み上げ水	地下水観測孔 No.2	地下水観測孔 No.2-2	地下水観測孔 No.2-3	地下水観測孔 No.2-5(注)	地下水観測孔 No.2-6	地下水観測孔 No.2-7	地下水観測孔 No.2-8	2,3号機 改修ウエル 汲み上げ水	地下水観測孔 No.3	地下水観測孔 No.3-2	地下水観測孔 No.3-3	地下水観測孔 No.3-4	地下水観測孔 No.3-5(注)	3,4号機 改修ウエル 汲み上げ水
採取時刻															
塩素(単位: ppm)															
Cs-134(約2年)															
Cs-137(約30年)															
その他															
γ															
全β															
H-3(約12年)															
Sr-90(約29年)															

* 太枠内が今回公表データ。他は1月15日にお知らせ済み。
* NDは検出限界値未満を表し、「その他γ」を除き()内に検出限界値を示す。
* 測定対象外の項目は「—」と記す。また、「その他γ」は検出されたときに記す。
(注) No.1-9, 2-5, 3-5は、採水器による採取であるため、γ測定は実施せず。全βは参考値としてる過後に測定。

福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果(2/3)護岸地下水

単位: Bq/L (塩素除く)

	地下水観測孔 No.0-1	地下水観測孔 No.0-2	地下水観測孔 No.0-3-1	地下水観測孔 No.0-3-2	地下水観測孔 No.0-4	地下水観測孔 No.1	地下水観測孔 No.1-6	地下水観測孔 No.1-8	地下水観測孔 No.1-9(注)	地下水観測孔 No.1-11	地下水観測孔 No.1-12	地下水観測孔 No.1-14	地下水観測孔 No.1-16	地下水観測孔 No.1-17
採取日									1月16日					
採取時刻									7:31					
塩素(単位: ppm)									46					
Cs-134(約2年)														
Cs-137(約30年)														
その他 γ														
全 β									54					
H-3(約12年)									分析中					
Sr-90(約29年)														

	地下水観測孔 No.2	地下水観測孔 No.2-2	地下水観測孔 No.2-3	地下水観測孔 No.2-5(注)	地下水観測孔 No.2-6	地下水観測孔 No.2-7	地下水観測孔 No.2-8	2,3号機 改修ウエル 汲み上げ水	地下水観測孔 No.3	地下水観測孔 No.3-2	地下水観測孔 No.3-3	地下水観測孔 No.3-4	地下水観測孔 No.3-5(注)	3,4号機 改修ウエル 汲み上げ水
採取日					1月16日									
採取時刻					7:45									
塩素(単位: ppm)														
Cs-134(約2年)					ND(0.35)									
Cs-137(約30年)					ND(0.45)									
その他 γ														
全 β					100									
H-3(約12年)					分析中									
Sr-90(約29年)														

* NDは検出限界値未満を表し、「その他 γ 」を除き()内に検出限界値を示す。

* 測定対象外の項目は「-」と記す。また、「その他 γ 」は検出されたときに記す。

(注) No.1-9, 2-5, 3-5は、採水器による採取であるため、 γ 測定は実施せず。全 β は参考値としてる過後に測定。

7/9

8/9

福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果(3/3)海水

単位: Bq/L

採取日	福島第一5.6号機放水口北側(T-1)	福島第一6号機取水口前	福島第一物揚場前	福島第一1号機取水口(遮水壁前)	福島第一1~4号機取水口内南側(遮水壁前)	福島第一南放水口付近(T-2)	福島第一港湾口	福島第一港湾内東側	※告示濃度限度	WHO飲料水水質ガイドライン
採取時刻	1月16日 7:30	1月16日 7:20	1月16日 7:02	1月16日 7:15	1月16日 7:08	1月16日 6:43	1月16日 7:01	1月16日 6:59		
Cs-134 (約2年)	ND(0.32)	ND(0.43)	ND(0.32)	ND(0.82)	0.49	ND(0.74)	ND(0.56)	ND(0.29)	60	10
Cs-137 (約30年)	ND(0.49)	ND(0.55)	3.5	3.8	3.9	ND(0.68)	0.69	0.88	90	10
全β	ND(16)	ND(16)	ND(16)	ND(16)	ND(16)	13	ND(15)	ND(18)		
H-3 (約12年)	—	—	—	—	—	—	—	—	60,000	10,000
Sr-90 (約29年)	—	—	—	—	—	—	—	—	30	10

単位: Bq/L

採取日	福島第一港湾内西側	福島第一港湾内北側	福島第一港湾内南側	福島第一北防波堤北側(T-0-1)	福島第一港湾口北東側(T-0-1A)	福島第一港湾口東側(T-0-2)	福島第一港湾口南東側(T-0-3A)	福島第一南防波堤南側(T-0-3)	※告示濃度限度	WHO飲料水水質ガイドライン
採取時刻	1月16日 6:57	1月16日 6:55	1月16日 7:03	1月16日 6:57	1月16日 6:57	1月16日 6:57	1月16日 6:57	1月16日 6:57		
Cs-134 (約2年)	ND(0.27)	ND(0.35)	ND(0.27)	ND(0.59)	ND(0.59)	ND(0.59)	ND(0.59)	ND(0.59)	60	10
Cs-137 (約30年)	0.67	ND(0.37)	ND(0.27)	0.70	0.70	0.70	0.70	0.70	90	10
全β	ND(18)	ND(18)	ND(18)	ND(15)	ND(15)	ND(15)	ND(15)	ND(15)		
H-3 (約12年)	—	—	—	—	—	—	—	—	60,000	10,000
Sr-90 (約29年)	—	—	—	—	—	—	—	—	30	10

* NDは検出限界値未満を表し、()内に検出限界値を示す。

* 測定対象外の項目は「—」と記す。

※ 東京電力株式会社福島第一原子力発電所原子炉施設の保安及び特定核燃料物質の防護に関する規則に定める告示濃度限度
 (別表第1第六欄:周辺監視区域外の水中の濃度限度[本表では、Bq/cm³の表記をBq/Lに換算した値を記載])

9/9

2019年1月17日
東京電力ホールディングス株式会社
福島第一 廃炉推進カンパニー

福島第一原子力発電所 サブドレン・地下水ドレン浄化水の分析結果

単位: Bq/L

	一時貯水タンク A (サンプルタンク A)		運用目標	告示濃度 ※1 限度	WHO飲料水 水質ガイドライン
	東京電力	第三者機関			
採取日	2019年1月13日	2019年1月13日			
採取時刻	6:46	6:46			
貯水量 [m ³]	460	460			
セシウム134	ND(0.83)	ND(0.61)	1	60	10
セシウム137	ND(0.58)	ND(0.64)	1	90	10
その他 ガンマ核種	検出なし	検出なし	※2 検出されないこと		
全ベータ	ND(2.4)	ND(0.36)	3(1) (注)		
トリチウム	820	880	1,500	60,000	10,000

* 第三者機関: 東北緑化環境保全株式会社
 * NDは検出限界値未満を表し、()内に検出限界値を示す。
 (注) 運用目標の全ベータについては、10日に1回程度の分析では、検出限界値を 1 Bq/Lに下げて実施。
 ※1 東京電力株式会社福島第一原子力発電所原子炉施設の保安及び特定核燃料物質の防護に関する規則に定める告示濃度限度
 (別表第1第六欄: 周辺監視区域外の水中の濃度限度[本表では、Bq/cm³の表記をBq/Lに換算した値を記載])
 ※2 セシウム134, セシウム137の検出限界値「1Bq/L未満」を確認する測定にて検出されないこと(天然核種を除く)。

15:14 受

1/1

様式 9-1 (1/2)

応急措置の概要 (原子炉施設) (第19166報)

平成31年 1月 17日 14時50分	
内閣総理大臣, 原子力規制委員会, 福島県知事, 大熊町長, 双葉町長 殿	
第25条報告	報告者名 東京電力ホールディングス株式会社 福島第一廃炉推進カンパニー 福島第一原子力発電所 原子力防災管理者 磯貝 智彦 連絡先 0240-30-9301
原子力災害特別措置法第25条第2項の規定に基づき、応急措置の概要を以下の通り報告します。	
原子力事業所の名称及び場所	福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原22
特定事象の発生箇所(注1)	福島第一原子力発電所
特定事象の発生時刻(注1)	平成23年3月11日 16時36分(24時間表示)
特定事象の種類(注1)	非常用炉心冷却装置注水不能 (原災法政令第6条第4項第4号, 省令第21条第1項ロ)
発生事象と対応の概要(注2)	<p>(対応日時, 対応の概要)</p> <p>第19014報他でお知らせしたとおり、3号機原子炉格納容器ガス管理設備については、特定原子力施設に係る実施計画「Ⅲ 特定原子炉施設の保安」(以下、「実施計画」という)第1編第32条第1項(保全作業を実施する場合)を適用し作業を実施しておりましたが、12時53分に作業が終了しました。</p> <p>その後、当該設備の動作確認において異常が無いこと、及び短半減期核種モニタの指示値に有意な変動がないことから、14時05分に実施計画第1編第32条第1項(保全作業を実施する場合)の適用を解除しました。</p> <p>なお、当該設備の停止期間における関連監視パラメータについては、異常ありませんでした。</p> <p style="text-align: center;">【公表区分：E】</p> <p>※添付の有・無</p>
その他の事項の対応(注3)	なし

備考 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。

(注1) 最初に発生した警戒事象該当事象の発生箇所, 発生時刻, 種類について記載する。

(注2) 設備機器の状況, 故障機器の応急復旧, 拡大防止措置等の時刻, 場所, 内容について発生時刻順に記載する。

(注3) 緊急時対策本部の設置状況, 被ばく患者発生状況等について記載する。